

# 環境福祉の考え方

～簡単にできる社会へのアプローチ～

2020年1月25日

# 自己紹介

- 滋賀県社会福祉士会 理事  
専門分野：環境問題、高齢者支援など
- 社会福祉士 受験対策講座 講師  
『社会理論と社会システム』
- 大津市環境審議会 委員  
(2017年11月～2019年11月まで)

# はじめに

- ①環境福祉の考え方
- ②社会が良くなる理由
- ③社会へのアプローチ

# 環境福祉について

環境問題と福祉の分野は  
大きく関係しています。

# 環境問題による福祉への影響

- ①災害(台風・ゲリラ豪雨・土砂崩れ、等々)  
→生命の危機・生活基盤の崩壊・生活再建
- ②熱中症
- ③寒波
- ④病気の発生
- ⑤公害 →水俣病・大気汚染・アスベストなど
- ⑥食糧不足 →物価が高くなり、貧困が悪化する。
- ⑦難民の増加
- ⑧治安の悪化 →未来の希望が失われる。

# 社会が良くなる方法

①先進事例（自治体や海外の動き）

②財政面の確保

③法律や計画の策定

④リーダーの影響

→企業、NPO、政治家、政策へ影響を与える人々

⑤裁判

⑥多くの人々が注目

# 社会へのアプローチ

- ①知る
- ②お金
- ③投票
- ④アンケート
- ⑤NPO(市民団体など)への支援
- ⑥メディアへ意見を出す
- ⑦パブリックコメント(ファックス、メールなど)
- ⑧有識者会議への参加
- ⑨仕事や職能団体の活用

# 特に、オススメ

①知る

②お金

③投票

# 伝えたいこと

フリーライダーにならないで！！

※非協力を選択して、自らの負担を回避し、  
利益のみを享受する人のこと。

人は行動する！！

# まとめ

①環境福祉の考え方

②社会が良くなる理由

③社会へのアプローチ ～9つの方法～

ご清聴、ありがとうございました。



# 豆知識

## ① 選択的誘引とは

→ 協力的行動には、メリット。

→ 非協力的な行動には、デメリット。

## ② 規範意識とは

→ モラルなどにより、意識を高める。

例：ゴミのポイ捨て、偏見の禁止。

# 投票率の効果

もし1000人の村だったら、

投票率100%

A(環境): 350人

B(福祉): 350人

C(経済): 300人

# 投票率の効果

もし1000人の村だったら、

投票率 50%

A(環境): 100人

B(福祉): 100人

C(経済): 300人